

平成25年度

事業計画書

平成25年4月1日から
平成26年3月31日まで

公益財団法人豊田市国際交流協会

平成25年度事業計画

公益財団法人豊田市国際交流協会（Toyota International Association: T I A）は、昭和63年10月の設立以来「国際化の主役は市民である」の理念のもと、国際交流・国際理解教育・多文化共生を三本柱とし、地域の国際化を推進しています。

平成24年度は、4回目となる「国際の日」に関する諸事業や昨年7月に通算100回を迎えたナショナルデーの実施など「とよたグローバルスクエア」を活用した事業の充実を図るとともに、緊急日本語講座の拡充や外国人子弟教育支援事業等を継続して実施し、外国人の皆さんの就労や就学を支援してまいりました。

平成25年度は、とよた日本語学習システムを活用した日本語講座の実施や日本語能力試験対策クラスの新設により、今まで以上に多様化するニーズに対応した日本語学習の機会の充実を図ってまいります。また、当協会は本年10月1日で設立25周年を迎えます。これを機に協会設立の原点に立ち戻り、「国際の日」関連事業や情報誌の発行など様々な機会をとらえて、ボランティアグループや国際交流活動を行う市民団体の皆さんの参画をいただきながら、地域の国際化のさらなる進展に寄与してまいります。併せて、平成23年度から導入しました賛助会員制度に対し、より多くの法人・個人の方々にご理解とご支援いただけるよう努めてまいります。

公益目的事業1

地域と諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

(1) 国際親善使節の受入れ（豊田市委託事業＋自主事業）

豊田市を訪問する外国人学生などの国際親善使節を受け入れ、市民との交流の機会を持ち、相互理解と友好親善を深める。下記以外の団体から申入れがあれば随時検討の上、受け入れる。

ア ウェイン州立大学

米国デトロイト市の大学で日本語を学ぶ学生が豊田市内でホームステイをしながら、市内の工場見学、豊田市長への表敬訪問等を行う。

時 期 平成25年6月（予定）

受入人数 5人程度

イ International Educators to Japan（I E J）プログラム受入れ

海外進出日系企業の駐在員子どもを受け入れている現地公立学校の教師を日本に招待するプログラムへの協力。デトロイト市などからの教師を豊田市で受け入れ、ホームステイ、市内の学校訪問等を実施する。

時 期 平成25年6月（予定）

受入人数 5人程度

ウ デトロイト姉妹都市交流交換学生受入れ

豊田市の姉妹都市であるデトロイト市の交換学生の受入れに対する協力。ホームステイ、表敬訪問、市内の施設見学、学校訪問を通し、豊田市や日本に対する理解を深めるためのプログラムや市民交流プログラムを提供する。

時 期 平成25年7月（予定）
受入人数 10人程度

エ 桜花学園大学留学生

韓国ウソン大学より桜花学園大学に留学中の学生を市内のボランティア家庭で受け入れる。

時 期 平成25年11月（予定）
受入人数 5人程度

オ その他受入れ

(2) ナショナルデーの開催（豊田市委託事業＋自主事業）

とよたグローバルスクエアにて、世界各国の文化や生活を紹介する機会を月2回程度、日曜日の午後に設ける。在住外国人や海外経験が豊富な日本人にボランティア活動の場を提供し、市民主体の国際交流の継承と発展に寄与する。

(3) 「国際の日」事業の開催（豊田市委託事業＋自主事業）

T I Aが設立された10月1日を「国際の日」として、市民一人ひとりが豊田市の一員であると同時に国際社会の一員であることを意識し、行動することができるように、T I Aのボランティアグループ・豊田市・豊田市教育委員会とともに、下記の事業を行う。

また、平成25年度はT I A設立25周年に当たるため、「国際の日」の一連のイベントと併せて、記念事業を開催する予定である。

時 期 平成25年10月1日（火）から6日（日）
場 所 とよたグローバルスクエア他
内 容 歌や踊りのステージ・世界の国と地域の文化紹介・ボランティアグループ主催による各種ブース・国際クイズとスタンプラリーなどの交流イベント・国際給食・世界のことばカードと多文化カレンダーの配布・国際交流活動紹介パネル展などを予定

(4) 地域の国際交流に関するイベント等への協力・支援事業（自主事業）

諸外国との相互理解と友好親善を深める各種交流事業を類似の団体とともに開催し、交流事業の多様化を図る。随時、内容検討の上実施する。

(5) 国際協力機構（J I C A）ボランティア説明会開催事業（自主事業）

JICAと連携し、海外ボランティアに興味を持つ市民への情報提供の場とする。
シニアや日系ボランティアについても対応する。

時 期 平成25年10月（予定）

公益目的事業2

地域の国際化を推進するための人材の育成と地域の市民活動等の支援に関する事業

(1) ボランティア登録・育成・紹介事業（自主事業）

国際交流、国際理解教育、多文化共生の分野で活動したいと考えている人材をボランティアとして登録し、ニーズに応じた活動を展開する。また、登録者及び一般市民のボランティア活動に対する意識向上を図る事業を開催する。

ア ボランティアの登録・育成・紹介の実施

個人又はグループボランティアとして年度毎に登録・更新。新たに登録を希望する人には個々のボランティア活動を紹介し、人材の育成を図る。

| | |
|--------------|---|
| ・個人ボランティア | 通訳・翻訳 交流企画・推進ボランティア 情報発信ボランティア ホームステイ・ビジット |
| ・グループボランティア | |
| 国際交流 | オープンハートホームステイクラブ 日本文化紹介グループ |
| 国際協力 | ほづみ会 |
| 在住外国人との交流・支援 | E-IFF 日本語サロン Alpha日本語教室 日本語教室はじめのいっぽ 英語ボランティアGLOBE 華豊中国語教室 |
| 情報提供 | ひらがなういずゆー |

(2) ボランティア意見交換会の開催（自主事業）

TIAの事業やボランティアグループの活動の情報共有、課題解決に向けて意見交換会を開催する。TIAの諸事業への参加・参画をグループのメンバーに促すとともに、ボランティア活動の環境整備に努める。

(3) 子ども英語交流補助ボランティア（自主事業）

豊田市教育委員会と協力して、小学校で行われている英語学習の補助をするボランティアを募り、各学校へ派遣する。

時 期 平成 2 5 年 5 月～随時
対 象 1 8 歳以上で、子どもに英語でのコミュニケーションや発音指導
をしてくれる市民

(4) 国際理解教育セミナー（豊田市委託事業）

地球規模の問題への理解を深め、解決のため実践的な行動を起こすことができる
市民の育成を狙いとした、参加体験型のセミナーを行う。

開催頻度 年 3 回程度

(5) 外国語講座（豊田市委託事業）

ア ハングル講座

本講座では近年の韓流ブームで注目度の高い韓国語を入門レベルから学ぶ。

時 期 前期：平成 2 5 年 5 月 1 4 日（火）～9 月 1 7 日（火）

後期：平成 2 5 年 1 0 月以降予定

イ 中国語講座

市内外国人登録者数が第 2 位である中国の文化理解を図るとともに、中国語
を学ぶことにより日本人と中国人の友好親善のきっかけづくりの場とする。

時 期 前期：平成 2 5 年 4 月 1 2 日（金）～7 月 2 6 日（金）

後期：平成 2 5 年 9 月以降予定

ウ その他外国語講座

上記以外の外国語講座について、市民のニーズや講師の確保に応じて選択し、
いずれも 3 か月程度を 1 タームで開催する。

実施言語 ポルトガル語 ブラジル文化講座を 2 講座とほか 2 講座

時 期 平成 2 5 年 5 月以降予定

(6) 小学生国際理解教育学校招待プログラム（豊田市委託事業）

市内の小学生に対して国際理解教育を実施する。国際理解教育を学んでいる大学
生を中心とした市民グループが講師を担う。各小学校からの申込を受け、グループ
とスケジュールを調整し実施する。

対 象 市内小学校の児童

会 場 とよたグローバルスクエア、または各小学校

その他上記事業に加え、突発的な相談に対しては以下（7）の事業で随時対応

(7) 学校国際理解教育プログラム相談・支援事業（豊田市委託事業）

市内の小中学校の総合学習や交流館等で取組が行われている国際理解教育プロ
グラムについて関連資料の紹介や講師派遣の支援を行い、国際理解教育を推進する。

また、依頼に応じ、市職員や一般市民を対象とした国際理解教育講座を企画・開

催する。

(8) 草の根の国際交流の推進（自主事業）

市民団体やボランティア団体等が実施する国際交流・国際協力・多文化共生などの分野の事業に関する情報や意見の交換の場とする。さらに、10月に開催される国際の日の一連のイベントやパネル展示への参加を呼び掛け、市内で活動する国際関連の団体を市民に広く周知できる機会の提供に努める。

| | |
|-----|-----------------|
| 内 容 | とよた国際交流市民会議の開催等 |
| 時 期 | 平成25年7月実施予定 |

(9) 国際交流市民事業助成金事業（自主事業）

地域の国際化に貢献する国際交流・国際協力を目的とした事業への支援を行う。また、案内を多言語で行い、外国人グループの活動の発掘、活性化も図る。

| | |
|------|--|
| 募集期間 | 平成25年3月1日（金）～12月27日（金） |
| 対 象 | 平成25年4月1日～ 平成26年3月31日までに実施・完了が可能な事業 |

(10) 自主サークル・後援団体への支援事業（自主事業）

協会に所属している自主サークルや後援団体に対して、TIAボランティアグループへの順次移行・立ち上げに関する相談・助言等を行う。

(11) とよたグローバルスクエア運営事業（自主事業）

地域の国際交流の拠点として、国際交流や海外に関する情報の提供及び外国人への生活やイベント、観光地等に関する情報の提供、各種相談への対応をする。さらに、日本人と外国人との交流を深める場、ボランティア活動の場としても、とよたグローバルスクエアを運営する。

ア ライブラリー、新聞・雑誌コーナーの運営

市民が諸外国への理解や協力、地域の国際化への認識を深めるために、また、外国人が日本の歴史、文化、社会の理解を深めるために、必要とする図書、雑誌、新聞、資料、ビデオ等を収集・提供する。

イ インターネット端末、無線LANの設置

インターネット端末と無線LANを活用し、とよたグローバルスクエアを訪れる多くの外国人や市民への情報提供サービスの向上を図る。

ウ 掲示板など情報コーナーの充実

掲示板など情報コーナーを充実させ、日本人と外国人との交流を深めるきっかけとする。また、多言語の情報・国際理解のイベント等の案内を収集・提供

する。

公益目的事業 3

外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

(1) 日本語講座（豊田市委託事業）

外国人住民が日本人と円滑なコミュニケーションを図り、充実した日常生活を送るための一助として、専門講師による日本語講座を実施する。

時 期 前期：平成25年 4月～ 9月 毎週土曜日全20回
後期：平成25年10月～平成26年3月 毎週土曜日全20回
クラス 初級レベルの3クラス 各クラス20人程度

(2) 緊急日本語講座（豊田市委託事業、自主事業）

主に求職中の外国人労働者を対象に基礎的な、及び今後のキャリアアップにつながるような日本語が身につく学習の場を提供する。

平成25年度はとよた日本語学習支援システムのカリキュラムを導入し、入門～初級レベルの午後及び夜間の教室と、日本語能力試験N3レベルの対策クラスを開講し、広く外国人住民の要望やニーズに応える。

時 期 平成24年4月～ 毎週火、木、金曜日
入門・初級レベルは各学期11回、年間4期
N3対策は各学期15回、年間2期
クラス 入門、初級レベル：午後・夜間の4クラス 各クラス20人程度
N3対策：夜間1クラス 各クラス20人程度

(3) 外国人多言語相談事業（豊田市委託事業）

各種団体と連携しながら、外国人住民が抱える様々な分野の相談に乗り、多文化共生のまちづくりを推進する。平成25年度は平日にポルトガル語多文化共生推進員が勤務することから、ポルトガル語及び中国語での相談窓口として機能する予定。英語については職員が適宜対応する。

(4) 通訳派遣事業（豊田市委託事業）

外国人住民が市民生活を送る上で、人道・人権に関わる問題、福祉・保健・医療・教育に関わる諸手続きなどに通訳補助が必要な場合に通訳者を派遣する。また、企業やホテルなどからの依頼に対しては、緊急のケースに限り有料で派遣する。多言語対応のできる人材のネットワークを拡大し、対応言語の更なる充実に努める。

(5) 翻訳事業（豊田市委託事業、自主事業）

市役所各部署からの翻訳依頼に対応する。また、市役所などの公的機関に提出する文書など公的書類に限り、翻訳を行う。増加する至急の翻訳依頼に対応できるよ

う、人材の整備を進める。

(6) 豊田市外国人災害サポートボランティア養成講座（豊田市委託事業）

災害時における通訳・翻訳ボランティアの確保を図り、多言語話者の登録の更なる増加につなげる。また、登録ボランティアとの連携を視野に入れながら、外国人防災体制の整備に寄与できるような取組も同時に進めていく。

時 期 9月

対 象 日本語及び外国語でコミュニケーションができる市民

(7) とよた日本語学習支援システム支援事業（豊田市委託事業）

平成20年度より開始された「とよた日本語学習支援システム」（豊田市から名古屋大学への委託事業）のシステムコーディネーターへの活動場所を提供するとともに、豊田市と協力しながら、外国人住民に対する日本語学習の支援を実施する。

(8) 外国人教育支援事業（豊田市委託事業）

不況により、学習支援の場を求める子どもたちの入室が増加傾向にあるNPO法人や小学校の放課後学習支援クラスに対し、ポルトガル語の通訳・翻訳スタッフを雇用し派遣することにより、子どもたちの教育環境の改善に努める。また、派遣を通して派遣先諸団体とTIAの連携をはかる。

時 期 平成25年4月～平成26年3月

派遣対象 保見地区で外国人の子ども学習支援を行うNPO法人や小学校の放課後学習支援クラスなど

公益目的事業4

国際交流・国際協力、多文化共生を推進するための情報を提供する事業

(1) TIA機関誌発行事業（自主事業）

国際交流に関する情報とTIAの事業案内等を機関誌として発行し、国際交流の推進とTIAに対する協力支援を得るため、県・市町村国際交流担当部署、各種国際交流団体、TIA賛助会員、関係者及びボランティア、一般市民に配布する。

発行回数 年4回

発行部数 3,000部／1回

(2) 広報とよた「外国人のための情報コーナー」（自主事業）

豊田市の広報紙に英語・ポルトガル語による各種生活情報を掲載する。

発行回数 24回（毎号掲載）

発行部数 約160,000部／1回

(3) TIAホームページの運営（自主事業）

多言語による情報提供について、外国語に堪能な相談員を活用し、提供できる情報の量と質の拡充を図る。特に平成24年度に新しく導入したソーシャルネットワーキングサービスを有効に活用し、市民への情報提供を強化する。

管理部門

平成23年4月の公益財団法人への移行から2年が経過、移行と共に導入した賛助会員制度のさらなる拡大を図り、協会の財政基盤の強化につなぐとともに、より多くの人に協会を認知してもらい、地域の国際化推進にひとりでも多くの人に関わってもらえるよう、引き続きPRに努め、会員の確保・増加を目指す。また、既存会員への積極的な情報提供を通して賛助を受けるだけでなく、事業への理解や参加をしてもうなど、相互協力ができるような関係の発展に取り組む。

その他 ボランティアグループなどの活動計画

TIAは各グループに対し、活動環境の整備と必要な個別の支援を実施する。

(1) 国際交流

ア オープンハートホームステイクラブ

各種ホームステイにおけるコーディネートを行う。

ウエイン州立大学（米国デトロイト市）

桜花学園大学留学生（韓国）

World Campus International : WCI（世界各国・地域）

イ 日本文化紹介グループ

外国人へ日本文化（茶道・書道・華道・着付け・折り紙等）を体験する機会を常時提供する。年に1度の日本文化体験デーや、季節の行事にちなんだ料理教室を開催する。

(2) 国際協力

ほづみ会

タイ山岳民族の子どもの教育支援を目的としたバザーやタイ理解講座・タイ語教室を実施する。

(3) 在住外国人との交流・支援

ア E-IFF

英語サロン及び外国人向け日本料理教室を定期的で開催する。英語によるガイドツアーのアテンドボランティアや随時通訳・翻訳活動を展開する。

イ 日本語サロン

毎週水曜日の日本語教室を開催する。また、学習者のための託児・子育て支援を行う。

時 期 前期 平成25年4月10日(水)～9月11日(水)
後期 平成25年10月～平成26年3月(予定)

ウ Alpha日本語教室

毎週日曜日の日本語教室を開催するとともに、外国人との交流・仲間づくりを目的とした各種交流事業を実施する。

時 期 平成25年5月～8月(予定)
平成25年9月～12月(予定)
平成26年1月～4月(予定)

エ 日本語教室はじめのいっぽ

毎週日曜日に入門・初級レベルに特化した日本語教室を実施する。

時 期 前期 平成25年4月～9月(予定)
後期 平成25年10月～平成26年3月(予定)

オ 英語ボランティアGLOBE

ナショナルデーなど、英語を使った国際交流活動を企画・運営する。

カ 華豊中国語教室

子どもを対象とした中国語教室や中国語の資格取得を目的とした中国語教室開催の他、日本と中国の文化交流活動や中国語での教育相談にも対応する。

(4) 情報提供

ひらがなういずゆー

外国人のためのひらがな情報紙「ひらがなういずゆー」を発行し、生活や地域情報を3言語(ポルトガル語・英語・中国語)表記も含め提供する。年3回、1,000部発行。小・中学校の国際教室、地域の交流館や日本語教室などを通じて配布する。

(5) T I A 自主サークル

スペイン語・ポルトガル語・フランス語・中国語の既存の自主サークルの活動を順次ボランティアグループへ移行するよう促進する。